

平成28年度事業計画

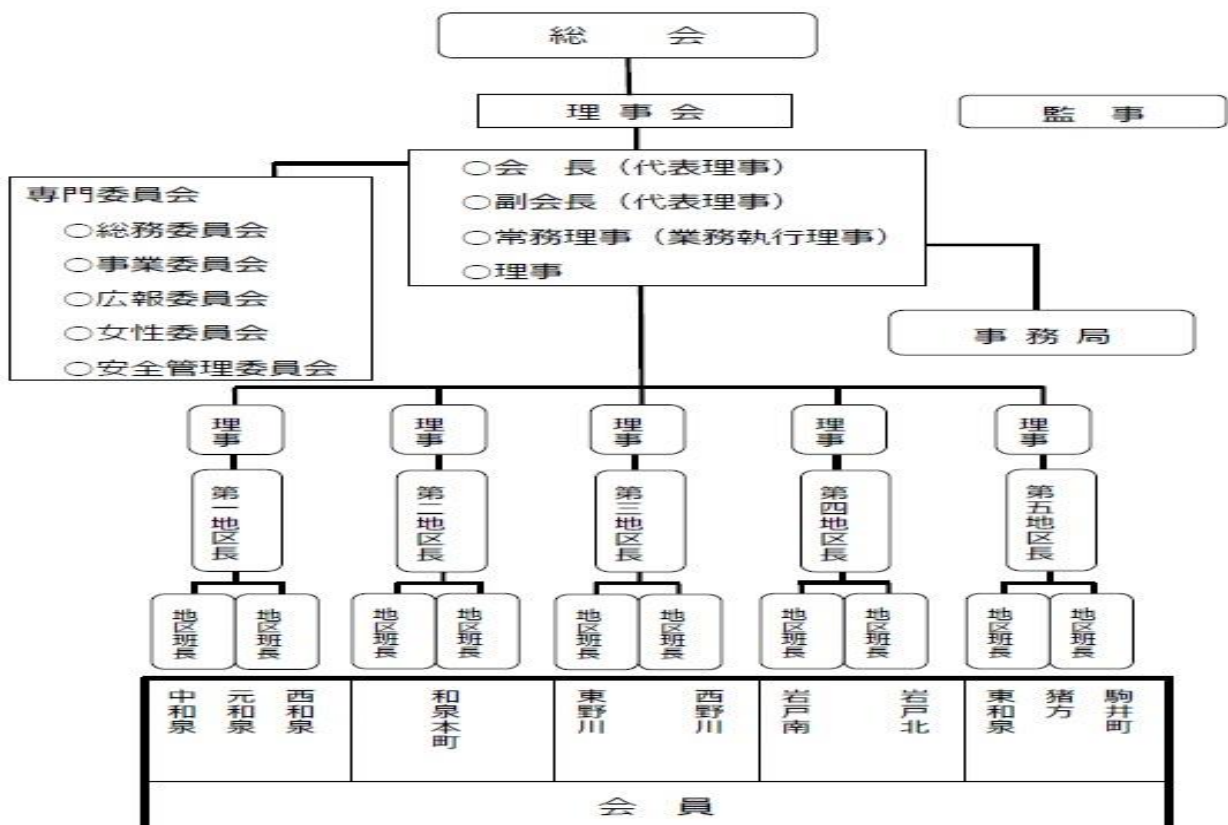
狛江市シルバー人材センターは、公益社団法人の目的である、高齢者の雇用の安定等に関する法律に定められている事業の他に、会員の知識や経験、技能を活かしたパソコン、英会話、衣服工房ひまわりなど独自事業についても力を注いでまいりました。

今年1月、厚生労働省は、政府が掲げる看板政策「1億総活躍社会」の実現に向け、平成28年度から高齢者が働きやすい環境づくりに向けた新規事業を相次いで打ち出すと発表致しました。

その中で、「シルバー人材センター」にも新たな補助制度を設けると謳っています。これを受けて狛江市シルバー人材センターは、4月からシルバー派遣事業に参入致します。東京しごと財団の派遣狛江営業所として、「臨時的短期的またはその他軽易な業務」の基本原則を守りながら、従来の請負、委任の契約に加え、会員の皆様方に派遣という新たな就業機会の提供が出来るようになります。今年度は、重点目標の中でも特に会員増強に力を入れ、多様な就業形態にも対応出来る組織体制を構築してまいります。

一方、新たな地区編成の2年目となる今年度は、地区で会員増強や社会奉仕活動に取り組んで頂きながら、来年度から狛江市が介護保険制度改正により目指す、地域全体で高齢者を支える仕組、地域包括ケアシステムの構築に、地区を中心に組織で取り組んでまいります。更に、市のイベントやボランティア活動等、多様な分野で会員の皆様方と一緒に携わり、シルバー人材センターの発展に努めます。

公益社団法人 狛江市シルバー人材センター 組織図



1 基本方針

狛江市シルバー人材センターの第2次基本計画(修正)の重点目標は、次のとおりです。

- (1)安全就業の確保
- (2)コンプライアンス(法令順守)
- (3)会員の質的向上並びに増強
- (4)就業開拓・維持拡大
- (5)自主(独自)事業の開発と拡大
- (6)財政基盤の強化と経営の安定化
- (7)地域社会との連携による社会奉仕活動の推進
- (8)就業率の向上(ワークシェアリングの推進)

2 重点事項

基本方針を受けて、平成28年度に重点的に取り組む事項は次のとおりです。

- (1)会員増強と会員の資質の向上
- (2)会員に適した就業開拓及び新規事業の創設
- (3)派遣事業への参入
- (4)来年から参入する介護保険事業に向けての取り組み
- (5)会員の安全就業と安全対策の推進
- (6)ボランティア活動の促進
- (7)財政基盤の強化
- (8)40周年記念行事の計画の策定

3 重点事項への取り組み

- (1)会員増強と会員の資質の向上
 - ・会員による全戸配布やホームページなどに充実により、市内全域への会員募集のPRに努めます。
 - ・しごと財団や第七ブロック、独自での研修により、会員のスキルアップと意識の向上を図ります。
 - ・顧客満足度調査により、会員のフォローアップをして、市民に信頼される質の高いサービス提供に努めます。
- (2)会員に適した就業開拓及び新規事業の創設
 - ・会員の技術・技能調査により、会員の後継者の育成や開拓を致します。
 - ・会員のスキルのデータバンク化の検討をして、新規事業の開拓を検討致します。
 - ・先進のシルバー人材センターの視察を行い、センター事業に活かします。
- (3)派遣事業への参入
 - ・会員の説明会を開催して会員の派遣事業への理解と希望者を募ります。

- ・市内全戸配布による宣伝活動により、派遣事業への参入の周知を図ります。
- ・市内事業所へ派遣事業の就業開拓を致します。

(4) 来年度から参入する介護保険事業に向けての取り組み

- ・地区活動を充実させる事により、介護保険制度改正の理解と会員の就業意識の向上を図ります。
- ・シニア女性市民を対象とした入会説明会やイベント等により、女性会員の増強を図ります。
- ・介護保険制度改正に伴う就業の説明会を開催致します。

(5) 会員の安全就業と安全対策の推進

- ・安全委員による、会員の就業現場の巡回により、安全就業の啓発と指導を致します。
- ・自転車講習会や転倒予防講習会やAED講習会などにより、会員の健康維持安全に対する意識の高揚を図ります。
- ・事故者に対して事情を聞く事により、事故の分析と再発防止に努めます。

(6) ボランティア活動の充実

- ・多摩川美化清掃や供養塚公園清掃、年末の狛江駅周辺の清掃活動等、組織全体でボランティア活動を実施致します。
- ・各地区班で立案した、地区ごとのボランティア活動の充実を図ります。

(7) 財政基盤の強化

- ・事務局体制の強化と事務の効率化、経費の削減に努めます。
- ・派遣事業参入に伴う補助金を申請して、収入と支出の計画的な運用に努めます。

(8) 40周年記念行事の計画の策定

- ・平成30年に迎える40周年に向けて、事業への積立金を計上し、委員会を設置して計画書を策定致します。